

第22回定時株主総会

2023年6月15日に当社第22回定時株主総会を開催し、2022年度決算および新役員選任が承認されるとともに総会後の取締役会において新役員体制および業務分担が決定しました。



▲新役員体制(前列左から儀保常務、島袋社長、仲原常務、後列左から林取締役、城間取締役、恩川監査役)



▲定時株主総会の様子

新役員体制および業務分担

| 役職名 | 氏名 | 業務分担 |
|---------|--------|-------|
| 代表取締役社長 | 島袋 久哉 | |
| 常務取締役 | 儀保 稔 | 総務部 |
| 常務取締役 | 仲原 保* | 技術営業部 |
| 取締役 | 城間 俊人* | |
| 取締役 | 林 弘之 | |
| 監査役 | 恩川 英樹* | |

※新任

退任の皆さま

本総会終結の時をもって、神元常務、成底取締役、小橋川監査役が退任されました。



▲右から小橋川監査役、神元常務、成底取締役

2022年度決算について

売上高

売上高は、ガス供給事業における販売量の増および価格上昇による売上高増などにより、前期比30.5%増の4,025百万円となりました。

収益

経常利益は、前年度大型工事案件の反動減などにより122百万円減の116百万円となりました。

2023年度収支見通しについて

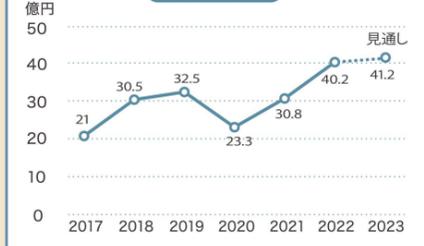
売上高

売上高は、ガス供給事業における販売量の増加および価格上昇、またLNG輸送業務などの新規案件を見通し、前期比103百万円増の4,129百万円となる見通しです。

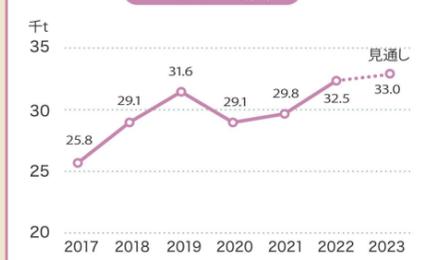
収益

経常利益は、販売管理費の増などにより、前期比28百万円減の88百万円となる見通しです。

売上高推移



ガス販売量推移



令和5年度 全国安全週間を迎えるにあたって

— 社長メッセージ —

皆さん、毎日のお仕事、誠にご苦労様です。
 全国安全週間が7月1日から7日までの一週間、「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」のスローガンのもと、厚生労働省および中央労働災害防止協会の主唱で全国一斉に行われます。
 本週間は、「人命尊重」という基本理念のもと、自主的な労働災害防止活動を推進し、広く安全意識の高揚と、日常的な安全活動の定着を図ることを目的としており、昭和3年に始まって以来、一度も中断することなく毎年実施され、今年で96回目を迎えます。
 皆さんには日頃より、作業時の基本ルールの徹底をはじめ、危険予知活動、ヒヤリハット活動等、労働災害の防止に向けて、さまざまな取り組みを続けていただき、心から感謝しています。安全な職場を築くためには、皆さん一人ひとりのたゆみない努力の積み重ねが重要です。また、本格的な夏を迎え、熱中症対策も重要です。こまめな水分・塩分補給や、適度な休憩、日常の健康管理などを徹底し、熱中症を予防しましょう。
 本週間を機に、今一度、社員一人ひとりが初心に立ち返り、基本ルールを守って、より一層、安心・安全な職場づくりを共に目指していきましょう。

2023年7月1日 株式会社プログレッシブエナジー
 代表取締役社長 島袋 久哉

【新常務取締役紹介】 仲原 保 (なかはら たもつ)



▲感謝の碑の前にて(石垣市)

◎生年月日:1964年(昭和39年)5月15日
 ◎略歴
 1988年(昭和63年)4月 沖縄電力(株)入社
 2006年(平成18年)7月 同 電力本部 発電部 吉の浦火力建設所 土建課副長
 2008年(平成20年)7月 同 電力本部 発電部 吉の浦火力建設所 土建課長
 2015年(平成27年)3月 同 電力本部 発電部 吉の浦火力発電所次長
 2017年(平成29年)7月 同 発電本部 発電部 吉の浦火力発電所長
 2021年(令和3年)7月 同 離島カンパニー 八重山支店長
 2023年(令和5年)6月 (株)プログレッシブエナジー 常務取締役就任

- ① 沖縄入社への動機
 機械に興味があり技術系の仕事に就きたいと思っていました。学生時代に発電所を見学した際に大小さまざまな設備を目の当たりにし、その凄さに圧倒され電力マンになりたいと入社試験を受けました。
- ② 沖縄入社以降の深い思い出・出来事
 金武火力発電所、吉の浦火力発電所の建設事に携わることができたのが一番の思い出です。両発電所とも土工事を担務したのですが、特に吉の浦火力発電所のLNGタンクとバースの工事は当社初のLNGを受入れる設備のため、品質管理および工期遵守が必須で、工事関係者が一丸となり日々緊張の中で工事を進めてきたことは大変貴重な経験となりました。
- ③ PECでの抱負
 資源価格の高騰や為替レートの円安進行など極めて厳しい経営環境の下、社員の皆さんにはこれまで以上にコスト低減や業務効率化に積極的に取り組んでいただき感謝いたします。取り組まなければならない課題が多ければ多いほどチーム力が強化され解決に向けたアイデアもいろいろと湧いてくると思います。これからも総合エネルギー事業を担う企業として、天然ガス供給事業、風力発電関連事業、太陽光発電事業等をさらに展開していくために、お客さまとの信頼関係を大切にし、安全と健康に気をつけながら、これまでの経験を活かし、微力ではありますが関係する皆さんと一緒に頑張っていきたいと思っております。
- ④ 自分の性格
 どちらかというと行動的な性格です。せっかちな性格という言葉があてはまるかもしれないと思っています。でも意外とプレッシャーに弱く小心者です。
- ⑤ 趣味、余暇の過ごし方
 趣味はアウトドア派で、車、バイク、ゴルフ、ガーデニング、ジョギングなど屋外で動いていることが好きです。余暇は家族との小旅行、終わりのない草刈り作業、同級生とのコミュニケーションなど、楽しく過ごしています。
- ⑥ モットー
 気持ちはいつも、なんくるないさ(どうにかなるさ)です。楽しい時も苦しい時も常に感謝の気持ちを忘れずに前向きな姿勢でいられるように心がけています。

編 / 集 / 後 / 記 /

- ◎ 環境月間の一環として実施した職場近くの海浜清掃ではゴミの多さに驚かされた。特にペットボトル類が多く、まさに海洋プラスチック問題は深刻だ。海洋ゴミはどこから来るのか、その大半は我々が暮らす陸地からであり、便利な暮らしの代償によって取り返しのつかないことにならないよう、総力戦での活動が必要だと感じた。
- ◎ 最近では人間の質問に対して、より自然な対話形式でAI(人工知能)が答える技術が広がっているが、生成された回答には誤った情報が含まれることもあり、鵜呑みにするのはまだ注意が必要とのこと。一方、若い頃の深夜ラジオでリスナーが切ない思いを留守番電話に吹き込み、それに応答する女性パーソナリティーの励ましは疑う余地がなかった。

1 【協定締結】

ガス工作物工事の基本協定 調印式

この度、当社は有限会社ヤマウチ設備様とガス工作物工事の基本協定を2023年4月12日に締結いたしました。当社の工事店様との基本協定締結はこれで10社目です。

有限会社ヤマウチ設備様は、公共工事および民間工事における土木工事を中心に、LPガス配管工事や上下水道施設工事等の実績も多数あることから、今回当社との協定締結に至りました。

本協定を通じ、ガス事業法やガス保安・品質に関わる勉強会・技能講習を適宜実施し、ガス工事の知識・技能レベルの維持・向上を図ります。

当社は工事店様とのさらなる連携の強化を通じて、保安と品質向上の取組みを推進します。



▲右から有限会社ヤマウチ設備 代表取締役 山内 稔様、当社 代表取締役社長 島袋 久哉

災害時における資機材融通に関する協定 調印式

この度、当社はPAZLINE株式会社様と「災害時における資機材融通に関する協定」を2023年5月11日に締結いたしました。当社の資機材融通に関する協定締結はこれで2社目です。

PAZLINE株式会社様は、ガスや水道などのインフラ設備に必要な資機材の供給を行ってきた豊富な実績があり、従前から当社に対してもガス配管修繕補修の資機材や工事用資機材の供給を行っていただいている実績もあることから、今回の協定締結に至りました。

本協定を通じ、災害発生時などの有事の際におきましても、速やかな資機材の調達を行い、さらなる保安の確保、エネルギーの安定供給に努めてまいります。



▲左からPAZLINE 株式会社 代表取締役 西 正和様、当社 代表取締役社長 島袋 久哉

2 【採用活動】

会社説明会

2024年新卒者および既卒者(3年以内)向けの会社説明会を、4月～6月に計4回開催いたしました。

当社の事業内容や組織概要、人材育成や地域貢献活動の取り組みについて説明を行うとともに、ざっくばらんに意見交換を行うことで、当社事業に対して理解を深めていただきました。

また、第3回の説明会は沖縄電力吉の浦火力発電所にLNG船が入港するタイミングであり、参加者は説明会の休憩時間に当社屋上からLNG船を眺めることができ、座学では得られない貴重な機会となりました。

当社説明会に参加いただいた皆さまに感謝いたします。説明会を通して当社により興味をもっていただき、良いご縁があって一緒に働くことができれば幸いです。

施設見学会

2023年6月28日に、会社説明会に参加いただいた方を対象としたガス供給設備の施設見学会を開催いたしました。LNG出荷設備や当社サテライト設備を間近で見学していただき、会社説明会では伝えることが難しかった「現場」を実感していただきました。



▲会社説明会の様子



▲施設見学会の様子

3 【ボランティア活動】

中城湾海岸清掃活動

2023年5月12日に、吉の浦海岸沿いを総勢22名にて清掃活動を行いました。短時間の作業でしたが、約20袋分のゴミが集まり、あらためて漂着ゴミ問題について考えさせられる清掃活動となりました。



▲清掃に参加した当社メンバー

春の中城村一斉清掃活動 泊地区

2023年5月21日に実施された「春の中城村一斉清掃」に、当社社員およびその家族の計7名が参加しました。地元の方との交流を深めながら、日頃お世話になっている地域の皆さまへ感謝の意を込めて泊地区周辺を清掃しました。



▲清掃に参加した当社メンバーとその家族

5 【社内イベント】

ボウリング大会

社員の健康増進およびコミュニケーションの促進を図ることを目的に、6年ぶりにボウリング大会を開催しました。当社社員計16名が参加し、日頃の運動不足を解消するとともに、スコアを競い合い、大変な盛り上がりを見せました。参加者たちは、さわやかな汗を流しながら笑顔で交流を深めました。



▲島袋社長による始球式。1投目からストライク！ 幸先よく、本大会を盛り上げていただきました。

4 【環境月間活動】

6月は『環境月間』

国は6月5日を「環境の日」(環境基本法)と定めており、6月の1カ月間を「環境月間」として、全国で環境保全に関する様々な取り組みが展開されました。

当社においても「環境の日」および「環境月間」の趣旨を踏まえ、社員一人ひとりの積極的な環境活動を呼びかけ、実践しました。

～環境月間の取組み～

- ① 環境に関する意識啓発の呼びかけ
- ② 環境月間ワッペンを着用
- ③ 地域環境美化活動
- ④ エコ通勤の実施
- ⑤ 環境家計簿の利用
- ⑥ 環境広報活動



▲地域環境美化活動を実施(6月22日)

〈エコ通勤実施者のコメント〉

懇親会がある日は、バス通勤を実践しています。バス通勤の際は、車内の混雑を避けるため始発に乗車するのでゆったり座ることができ、職場近くのバス停まで約50分、車窓から見える景色を楽しんでいます。懇親会は盛り上がり、最終バスで帰宅できないのがいつもの結末です。

個人順位(2ゲームマッチ)

| | | | |
|----|-------|------|--------|
| 1位 | 田仲さん | 計339 | HI 203 |
| 2位 | 宮平さん | 計308 | HI 174 |
| 3位 | 比屋定さん | 計295 | HI 182 |
| 4位 | 島袋社長 | 計278 | HI 147 |
| 5位 | 西浜さん | 計255 | HI 145 |

第1位 〈田仲さんのコメント〉

今回、PEC ボウリング大会において、まさか私が1位になるとは思いもなかったので大変驚いています。最近では減多にボウリングをすることがなかったので、これを機に、もっと上手くなるように練習しようと思います。